

# 学校や住宅地の近くで 農薬を使う前に…

農薬を使わずに病気や害虫を  
防ぐ方法を、まず考えましょう。

やむを得ず農薬を使う  
ことになったら、

1

病害虫が  
発生しにくい  
環境づくりを  
しましょう。

2

農薬以外の  
対処を考えて  
みましょう。

3

使用前に  
学校や周辺  
住民に知らせ  
ましょう。

4

飛散防止に  
努めましょう。



とちまるくん

栃木県

# 1 病害虫が発生しにくい環境づくり

- ・作付けする時に、病害虫が発生しにくい作物や品種を選びましょう。
- ・(家庭菜園等の場合)続けて同じ作物を栽培するのを避けましょう。
- ・作物の間を広くとり、風通しをよくしましょう。



# 2 農薬以外の対処

- ・病害虫の早期発見に努め、害虫を捕まえたり、病気になった部分を取り除きましょう。
- ・除草は、手取りや機械を活用しましょう。

やむを得ず農薬を使用する場合は、

# 3 学校や周辺住民への周知

- ・散布目的、散布日時、農薬の種類などを知らせましょう。



# 4 飛散を防止する方法

- ・粒剤など、飛散の少ない農薬を使いましょう。
- ・散布は、風が無いか弱いときに行いましょう。
- ・害虫の発生箇所を中心に、最小限の散布に留めましょう。
- ・近くに化学物質に敏感な方が住んでいる場合は、十分に配慮しましょう。
- ・(特に学校の近隣の場合)子どもに影響が出ないように十分に配慮しましょう。



ラベルを必ず確認

⚠ 履歴を確認し適切な薬剤を選択

◎農薬を使用する場合は、  
農薬容器のラベルに書かれた  
内容を守りましょう。



お問い合わせ先

栃木県農政部経営技術課 TEL 028-623-2286

R100  
古紙/パルプ配合率100%再生紙を使用